

一般向けパスファインダー

東京都について調べる



自分が住む地域の地名の由来や過去の土地利用、人口の変化などを知りたいと思ったことはありませんか？ 生まれ育った場所のことでも、知らないことは意外と多いのではないのでしょうか。このパスファインダーでは、東京の歴史・地名や地図、統計情報を調べる手助けとなる資料をご紹介します。

★各資料の詳細は、蔵書検索システム(OPAC)でご確認ください。
(所蔵館によって、出版年や分類番号が異なる場合があります)

① 東京のことを調べるときには、まず「杉並資料」を！

杉並区立図書館では、杉並区や東京都、都内の各自治体に関する資料（郷土資料、行政資料）を「杉並資料」として所蔵しています。

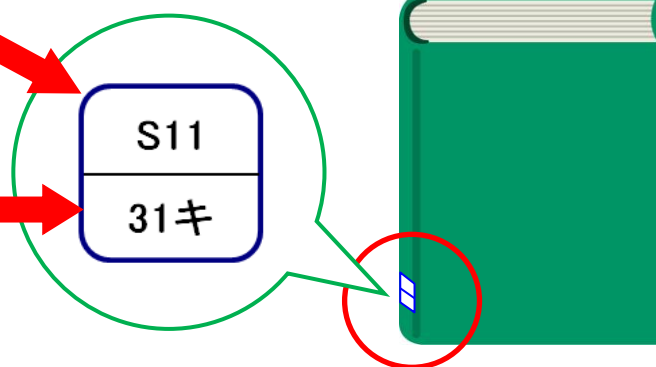
背表紙のラベルの分類番号が、「S」で始まるものが杉並資料です。

1 段目：

「S11」は杉並区を示す番号。「SM」は地図。「SA/SB/SC」は阿佐ヶ谷文士村の資料。

2 段目：

『日本十進分類法』の上2桁と著者の頭文字を示す番号。

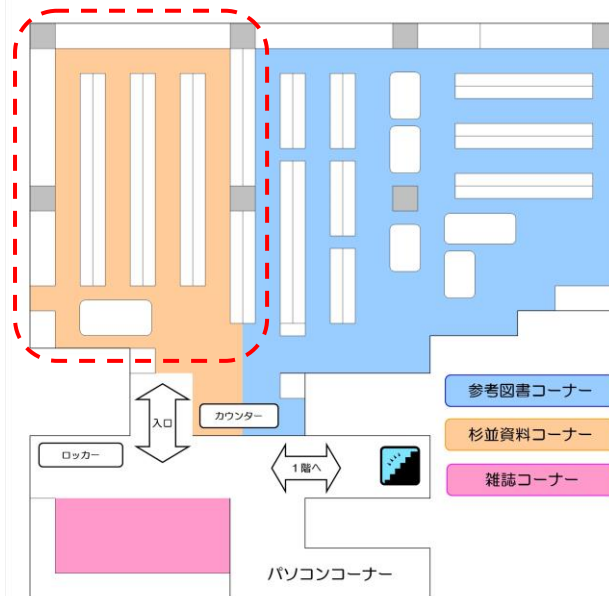
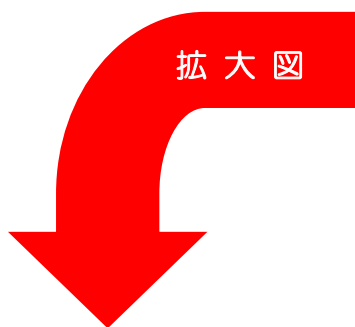


中央図書館 2 階の「杉並資料室」には、多くの「杉並資料」が集められていますので、次頁の配架図をご参照の上、ぜひご利用ください。

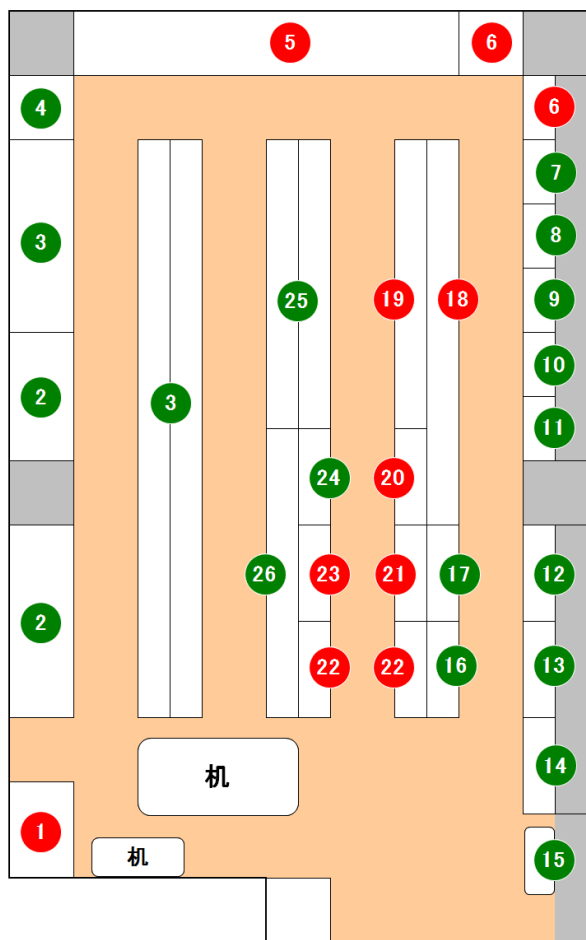
★杉並区立図書館で採用している分類やラベルのルールについて、さらに詳しく知りたいときには、図書館ホームページ（トップ>パスファインダー）の「パスファインダー 基礎編その1」のページをご覧ください。

★目的の本が見つからないときは、図書館のスタッフにお声がけください。

中央図書館 2階 案内図



杉並資料コーナー



1. 地図(日本/世界地図、東京都・杉並区の最新のもの)
2. 判例体系
3. 新聞縮刷版
4. 官報・東京都公報
5. 官報・東京市史稿
6. 地図(東京都・杉並区の過去のもの)
7. 杉並区の歴史
8. 杉並区の区史
9. 杉並区の区勢
10. 杉並区議会資料
11. 杉並区例規集など
12. 杉並区の統計
13. 杉並区の教育
14. 杉並区の文化財、広報すぎなみバックナンバー
15. 広報すぎなみ、杉並区議会だより、都政新報など
16. 杉並区・東京都のパンフレット類
17. 阿佐ヶ谷文士村資料
18. 東京都の歴史
19. 東京都の行政
20. 東京都の教育
21. 東京都の民俗・風俗
22. 東京都の自然・生活環境
23. 東京都の文化・交通
24. 東京都の文学
25. 東京都の各区資料
26. 東京都の各市町村資料

今回ご紹介する
資料は、主にここ！

② 蔵書検索システム（OPAC）で調べるには

図書館の本は、蔵書検索システム（OPAC）を使って調べられます。
OPACは、図書館内の端末機か、図書館ホームページから利用できます。

<図書館内の端末機から検索するとき>

トップ 詳細検索 分類検索 ジャンル レファレンス 予約カート ログイン

蔵書検索システム

一般 かな 한글 中文 English

キーワード検索

検索

お知らせ
新着情報
予約ベスト
休館日
テーマ

くわしい検索

詳細検索 ジャンル検索

詳しい条件で検索 ジャンルから検索

その他のサービス

- マイライブラリ: マイライブラリにログインして予約状況の確認やパスワードの変更などができます。
- レファレンス検索: レファレンス事例の検索ができます。
- 利用登録申請: 利用登録の仮申請を行います。
- パスワード登録: パスワードの新規登録・再登録(パスワードを忘れたとき)ができます。

<図書館ホームページから検索するとき>

杉並区立図書館 SUGINAMI CITY LIBRARY

大 中 小 一般 かな 한글 中文 English ?

あなたの利用状況 ログアウト 0
マイブック クリスト
3
貸出中
0
予約中
2
カード

トップページ > かんたん検索

かんたん検索 いろいろ検索 貸出・予約ベスト 新着資料 テーマ資料

マイライブラリ

検索キーワード入力

検索

ソフトウェアキーボードで入力する

★OPAC の詳しい使いかたを知りたいときは、画面右上の「？」マークのところにあるヘルプページ、または、図書館ホームページ（トップ>パスファインダー）の「パスファインダー 基礎編その1」のページをご覧ください。

③ 東京の歴史や地名について調べたいときは

「東京」に関する本は多数出版されています。その中から、歴史や文化、地名の由来について解説されているものをご紹介します。

歴史	
	『東京都の歴史 県史 13』 竹内誠[ほか]／著、山川出版社／発行、2010年（S00.21 タ）
	『江戸→TOKYO なりたちの教科書 一冊でつかむ東京の都市形成史』 岡本哲志／著、淡交社／発行、2017年（S00.21 オ）
	『みる・よむ・あるく東京の歴史』シリーズ（全10巻予定） 池享[ほか]／編集、吉川弘文館／発行、2017年～（S00.21 イ）
	『東京市史稿』 東京都／編集・発行、1912年～（S00.21 ト）

地名	
	『日本歴史地名大系 13 東京都の地名』 平凡社／発行、2002年（S00.21 ヘ）
	『角川日本地名大辞典 13 東京都』 「角川日本地名大辞典」編纂委員会／編集、角川書店／発行、 1978年（S00.21 カ）
	『東京の地名 地形と語源をたずねて』 筒井功／著、河出書房新社／発行、2014年（S00.21 ツ）

★杉並区の歴史・地名を調べるには……

■『新修 杉並区史』 上・中・下・資料編

東京都杉並区役所／編集・発行、1982年（S11.21 ス）
杉並区が発行した区史。杉並区の始原時代から現代までの歴史や環境、文化などを解説。



■『杉並・まちの形成史』

寺下浩二／著・発行、1992年（S11.21 テ）
杉並区が江戸の近郊農村から東京の郊外住宅地へと変遷した過程が、わかりやすくまとめられている。

■『杉並風土記』 上・中・下

森泰樹／著、杉並郷土史会／発行、1977・1987・1989年（S11.21 モ）
杉並区内の旧20カ村ごとに、古代から現代に至る歴史や産業、神社仏閣などを豊富な写真とともに解説。
庶民の間に伝わる伝説や噂話が多数収録されているのが特徴。

■『目で見る杉並区の100年 写真が語る激動のふるさと一世紀』

郷土出版社／発行、2012年（S11.21 キ）
明治から平成までの100年間の杉並の様子を、豊富な写真で紹介。

■『文化財シリーズ19 杉並の地名』

杉並区教育委員会／編集・発行、1978年（S11.70 フ）

■『文化財シリーズ37 杉並の通称地名』

杉並区教育委員会／編集・発行、1992年（S11.70 フ）
どちらも、杉並区内の数々の地名の概要や由来を解説した本。
「19」では、現在も残る公的な地名と江戸時代の地名・絵図を、
「37」では、地元の人や個人が用いた私的な通称地名を収録。

④ 東京の地図を見たいときは

江戸時代から現在までの、東京の様子が見える地図をご紹介します。
杉並区が収録されているかどうかは、“下線部”をご覧ください。

江戸時代の地図・絵図・鳥瞰図（★）



『復元・江戸情報地図』

吉原健一郎[ほか]／編集・制作、朝日新聞社／発行、1994年（S00.29ヨ）

公的な資料を基に安政期の江戸の地図を復元し、現代の地図と重ね合わせたもの。巻末の索引が充実しており、人名や寺院・神祇、地名、さらに現代のランドマークから、目的のページを探せる。収録されているのは江戸朱引全域と千住で、杉並区は含まれていない。



『大江戸今昔マップ 東京を、江戸の古地図で歩く 新版』

かみゆ歴史編集部／著、KADOKAWA／発行、2014年（S00.21カ）

江戸時代の庶民の観光ガイドであった尾張屋版の切絵図の上に、現在の道路や路線、施設を記載した地図を重ね、比較しながら散歩できる地図。ただし、杉並区は含まれていない。



『大江戸鳥瞰図』

立川博章／画、朝日新聞出版／発行、2013年（S00.21タ）

江戸時代の東京と神奈川の中心部の鳥瞰図集。入念な時代考証を基にした図に、当時の地名・現代のランドマークが加えられ、当時と現代を比較できる。杉並区の善福寺池周辺や青梅街道周辺なども収録。

★江戸時代の杉並区の絵図としては、杉並周辺の近世の村絵図を中心に集成された、『杉並近世絵図 杉並資料集録』（SM.11E）を所蔵。

明治・大正・昭和・平成時代の地図



『明治前期測量 2万分1 フランス式彩色地図』

第一軍管地方二万分之一迅速測図原図覆刻版』

日本地図センター／発行、1996年（SM.11M）

明治時代に陸軍参謀本部によって作製された、鮮やかな色彩の地図の復刻版。杉並区立図書館では、杉並区・世田谷区・中野区・旧田無市・武蔵野市・三鷹市・調布市の周辺地域が収録されたものを所蔵。



『明治前期・昭和前期 東京都市地図』（全4巻）

清水靖夫／編集、柏書房／発行、1995・1996年（SM.00M）

地域ごとに、明治前期・昭和前期の地形図と現行地形図を比較できるように編成された地図集。杉並区は第2巻「東京北部」に収録。



『帝都地形図』（全6集+別冊）

井口悦男／編集、之潮／発行、2005年（RM）

大正11年～昭和22年に作られた地形図と、その地域に対応する現代の地図を収録。杉並区の地形図は第3集に掲載されている。東京西郊の地域は、同じ出版社が発行した『多摩地形図』（RM）に収録。



『昭和前期日本商工地図集成 第1期』

地図資料編纂会／編集、柏書房／発行、1987年（R672 子）

昭和3～11年ごろ作成された、都市案内図の復刻版。地理は正確とは言えないが、当時の商店の名前や業種が一覧できる。第1期には、杉並区も含め、東京・神奈川・千葉・埼玉の一部の都市を収録。



『コンサイス 東京都 35 区区分地図帖 戦災焼失区域表示』

日地出版／発行、1985 年（S00.21 二）

太平洋戦争における東京都の戦災消失区域・強制疎開区域が区ごとに一覧できる、コンパクトな本。終戦の翌年の昭和 21 年に発行されたものの復刻版。杉並区も収録されている。



『ゼンリン住宅地図』

ゼンリン／発行、1～5 年 1 回刊（RM）

建物名称や居住者名、番地を地図上に詳しく表示し、バス停、信号機、交差点名なども表示。杉並区の住宅地図は、昭和 44 年度分から中央図書館で所蔵（出版社はゼンリンに限らない・欠本あり）（★）。

★これ以前の杉並区の地図で、建物名称や居住者名が表示されているものとしては、『杉並区中央沿線火災保険図』（SM.11S）を所蔵。ただし、主に戦後（昭和 22～35 年）の高円寺・阿佐ヶ谷・荻窪・西荻窪の一部の地域しか収録されていない。

★杉並区内の特定の地域の移り変わりを調べるには……

■ 『「杉並の地図をよむ 一描かれたもの 隠されたもの」展示図録』 杉並区立郷土博物館／編集・発行、2002 年（S11.29 千）

杉並に関する貴重な地図資料がカラーで収録されているほか、明治から昭和 30 年代の地図・空中写真も収録。近代の杉並のまちの移り変わりをたどることができる。



※ 上記でご紹介したもの以外にも、一枚ものの地図を多数所蔵しています。杉並区全体や各町村などの昭和～平成時代の地図が中心です。区内の特定地域・特定年代の地図を見たいときは、ぜひこちらもご利用ください。

⑤ 東京の統計について調べたいときは

統計について調べるときは、膨大な種類の統計書から、適切な資料を探す必要があります。ここでは、代表的なものをいくつか紹介します。

総合統計書
『東京都統計年鑑』 東京都総務局統計部調整課／編集・発行、年刊（S00.35 ト）
『特別区の統計』 特別区協議会事業部調査研究課／編集・発行、年刊（S10.35 ト）
人口
『住民基本台帳による東京都の世帯と人口（町丁別・年齢別）』 東京都総務局統計部人口統計課／編集・発行、年刊（S00.35 ソ）
福祉・保健・医療関連
『福祉・衛生統計年報』 東京都福祉保健局総務部総務課／編集・発行、年刊（S00.36 フ）
学校数・在学者数・教職員数・卒業者の進路
『学校基本統計（学校基本調査報告書）』 東京都総務局統計部人口統計課／編集・発行、年刊（S00.37 ソ）
都民の収入・支出の動向
『都民のくらしむき 東京都生計分析調査』 東京都総務局統計部社会統計課／編集・発行、年刊（S00.36 ソ）

⑥ インターネットで調べてみよう

インターネットでも、東京の昔の写真や地図、最新の統計情報を見ることができます。ここでは、おすすめのサイトをご紹介します。

<p>東京都立図書館 公式サイト (http://www.library.metro.tokyo.jp/)</p>	<p>「江戸東京資料案内」のページでは、江戸城の造営関係資料や東京の古地図などの画像を検索できる「TOKYO アーカイブ」や、絵葉書や写真に描かれた東京の姿を見ることができる「都市・東京の記憶」などのコンテンツが充実。</p>
<p>国土地理院 公式サイト (http://www.gsi.go.jp/)</p>	<p>国土交通省の国土地理院が発行しているさまざまな地図をインターネット上で閲覧できるほか、日本の主な山岳標高や、地名の読み方がわかる地名集も掲載。「子どものページ」では、地図記号の説明や、測量・地図作成に関係した人物の紹介などがある。</p>
<p>東京都の統計 (http://www.toukei.metro.tokyo.jp/)</p>	<p>分野またはキーワードで統計を検索できる、東京都総務局統計部の統計データベース。『東京都統計年鑑』をはじめ、今回ご紹介したほとんどの統計データは、このサイトでも公開している。小・中学生向けのキッズコーナーでは、統計について楽しく学ぶことができる。</p>

杉並区立中央図書館
2014年3月1日発行
2018年3月1日改訂
(代表) 03-3391-5754

※本文および掲載画像の無断複製を禁じます。